

ケネディーセンターのご案内

ケネディーセンターは国立記念館であり、全ての人々にご利用いただけます。また同センターは舞台芸術を公演する記念館です。芝居またはコンサートのリハーサル中及び上演中には各種劇場が一般に公開されていない場合があります。

パフォーマンス・スペース (各種劇場)

コンサートホール

同センター内で最大の劇場であり、座席数は2,450です。同センターの支部である国立交響楽団のホーム劇場でもあります。世界中の有名な音楽家や交響楽団がこの劇場で演奏します。

オペラハウス

ミュージカル、オペラ、バレエなどのプログラムはオペラハウスで上演されます。同センター内では2番目に大きな劇場であり、座席数は2,300です。ケネディーセンターのオーナース・ギャラ(祝祭)は、毎年このオペラハウスで行なわれます。

アイゼンハワー・シアター

国立文化センターの設立法案に署名したアイゼンハワー大統領の名前が付けられている劇場で、座席数は1,100です。オペラ、劇、舞踏が上演されます。

テラス・シアター

日本政府がアメリカ独立200周年を記念して寄贈した劇場です。室内音楽とリサイタルに理想的な劇場です。ルーフテラスの階にあり座席数は500です。舞踏や劇場イベント、ファミリー向け芝居も上演されます。

シアター・ラブ

試作プログラムや小イベントがこの劇場で行なわれます。座席数は350であり、ルーフテラスの階にあります。

アメリカンフィルム・インスティテュート

座席数250のこの劇場では、毎日、クラシック映画の紹介プログラムが行なわれています。映画祭りや新作映画初公開の場所でもあります。

パブリック・スペース (公衆広場)

ホール・オブ・ステーツとホール・オブ・ネーションズ

ホール・オブ・ステーツには、各州の旗がアメリカ連邦に加入した順番に飾られています。アメリカ領土の旗とワシントンDCの旗もあります。世界各国の旗はホール・オブ・ネーションズにアルファベット順に飾られています。

グランド・フォイアー

世界最大の広間の一つであるグランド・フォイアー(長さ630フィート、幅40フィート、高さ60フィート)は、横にしたワシントン記念塔より長いのです。娯楽プログラムが無料で公開されます。

リバー・テラスとルーフ・テラス

プラザとルーフ・テラスの両階にあるこれらのテラスからは、国会議事堂、ワシントン記念塔、リンカーン記念館、ジェファソン記念館、アーリントン国立墓地、ワシントン聖堂、ポトマック川など、周辺地区が一望できます。

教育リソース・センター

ルーフ・テラス階にある同センターでは、ワークショップ、講義、討論、セミナー、各種舞台芸術教室などのプログラムが教師及び一般向けに行なわれます。また訪問者は、ケネディーセンター関連出版物、舞台芸術関連書籍、芸術教育書、及びコンピューターリソースを検索できます。毎週火曜日から土曜日の、正午から午後8時までオープンです。ボランティアスタッフが待機しています。

公演プログラムへの入場

実際に上演されているプログラムをご覧になって下さい。同センターをご訪問中に、またはご旅行前に公演プログラムのスケジュールをお調べの際には、情報センターまたはチケット・オフィスに行かれるか、無料の電話案内をご利用下さい。また同センターのホームページも用意しております。ホームページ://kennedycenter.org 情報及び入場券:(800) 444-1342、(202) 467-4600 TTY (202) 416-8524

寄付について

同センターへの寄付金は、アメリカの芸術の促進の一助となり、また寄贈される方には優先で予定プログラムが知らされます。会員制度については、ホール・オブ・ステーツにある情報デスクへお問い合わせ下さい。または開発オフィス:電話 (202) 416-8050